

# 大津つつじ祭開催



4月20日「つつじの花と子どもたち」をキャッチコピーに、大津つつじ祭が開催されました。  
 (主催：大津つつじ祭実行委員会)

役場周辺の旧国道57号の一部を歩行者天国にして、パレードや美咲野小学校の武者行列、保育園、幼稚園児の神輿の行進が行われました。  
 旧役場跡地駐車場でのステージでは、大津太鼓やグランパワーヒノクニのヒーローショー、ダンスなどがありました。  
 会場では、地元飲食店などの出店や地元団体によるさまざまな催しものも行われました。  
 同日に昭和園や日吉神社のつつじを見に行かれる人もおり、約1万2千人が訪れた楽しいお祭りの一日となりました。



## つつじの花と子どもたち

# 祝 不知火光右衛門 生誕二百周年!



不知火光右衛門の顔出しパネルと学生ボランティア (顔出しパネルは伝承館に常設)



不知火光右衛門とは？  
 1825年3月3日(旧暦)生まれ。熊本出身の横綱は歴代でわずか二人。光右衛門は土俵入りの型「不知火型」を完成させた人物としても知られています。  
 ※横綱の土俵入りの型は「不知火型」と「雲龍型」があり、照ノ富士、白馬富士、白鵬などは「不知火型」を用いています。



子どもも大人も一緒に紙相撲を楽しみました



大津町下町出身の第十一代横綱・不知火光右衛門の生誕二百周年を記念し、特別展と紙相撲イベントを開催しました。  
**初開催・紙相撲大津場所**  
 町内の小中高生が自作の力士で対戦する紙相撲を実施。相撲太鼓の音に包まれながら、白熱の勝負が繰り広げられ、約70人が挑戦しました。



この期間だけの展示(光右衛門の写真など)も並びました。



光右衛門が実際に使った食器

### 特別展

光右衛門の写真や茶碗、手形・横綱免許状(ともに写し)など貴重な資料を展示しました。手形、横綱免許状などは常設で、今も見ることができます。そして今回初登場の顔出しパネルも大人気!館内は撮影OKです。ぜひお越しください。

### 大津町歴史文化伝承館 (大津町大津1109番地)

開館時間：9時～午後5時 (最終入館午後4時半まで)  
 休館日：月曜日・年末年始 (12/29～1/3)  
 電話 096-293-4100  
 FAX 096-293-4101



不知火光右衛門についてもっと知りたい人は ←こちらを check!